

財務諸表に対する注記

「公益法人会計基準」（平成20年4月1日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を適用している。

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品は、定額法による減価償却を実施している。

ソフトウェアは、利用可能期間（5年）に基づき定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	150,000,000	0	150,000,000	0
投資有価証券	620,000,000	0	350,000,000	270,000,000
小 計	770,000,000	0	500,000,000	270,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	33,677,800	0	2,387,200	31,290,600
試験登録等事業引当資産	120,000,000	0	120,000,000	0
指定講習会等事業引当資産	134,700,000	0	134,700,000	0
国家試験登録事業積立金	0	144,000,000	15,000,000	129,000,000
投資有価証券	0	450,000,000	0	450,000,000
小 計	288,377,800	594,000,000	272,087,200	610,290,600
合 計	1,058,377,800	594,000,000	772,087,200	880,290,600

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	270,000,000	(270,000,000)	(0)	(0)
小 計	270,000,000	(270,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	31,290,600	(0)	(0)	(31,290,600)
国家試験登録事業積立金	129,000,000	(0)	(129,000,000)	(0)
投資有価証券	450,000,000	(0)	(450,000,000)	(0)
小 計	610,290,600	(0)	(579,000,000)	(31,290,600)
合 計	880,290,600	(270,000,000)	(579,000,000)	(31,290,600)

5. 担保に供している資産

なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	714,202	285,678	428,524
ソフトウェア	4,155,900	379,715	3,776,185
合 計	4,870,102	665,393	4,204,709

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
第266回利付国債	200,000,000	204,680,000	4,680,000
第87回利付国債	30,000,000	30,229,110	229,110
第93回利付国債	50,000,000	50,596,900	596,900
第93回利付国債	250,000,000	253,000,000	3,000,000
第94回利付国債	40,000,000	40,586,080	586,080
平成16年第8回大阪市債	200,000,000	204,700,000	4,700,000
合 計	770,000,000	783,792,090	13,792,090